



令和4（2022）年度 読書教育重点校 活動報告

熊本県立人吉高等学校



人吉高校 基本情報（令和4年4月時点）

教育綱領	礼節 勤労 進取
生徒数	682人
学級数	21学級
図書館担当職員数	2人
全校一斉朝読書（8：30～8：40）実施	
令和5年度 創立100周年 文部科学省「創造的教育方法実践プログラム」指定校	

人吉高校記念図書館 基本情報（令和3年度 統計）

コンピュータ設置台数	3台（インターネット利用 可）
蔵書数	50,978冊
貸出冊数（生徒のみ）	6,207冊
生徒一人あたりの貸出数	8.9冊
年間受入冊数	1,011冊
1. 令和4年度子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）に対する文部科学大臣表彰 受賞 2. 地域開放の実施 3. 校務分掌でBYH教育（総合的な探究の時間）推進部に所属 4. 熊本県重要文化財 高橋文庫の「養安院本」所蔵	

令和4年度 図書委員会活動の紹介

1. 図書館だより「れんが館倶楽部」発行（学期に1回程度）

クリスマスや怖い話特集など生徒が自ら設定したテーマを扱う。

2. 人吉球磨地区高校図書館情報誌『連山』発行

3. 「図書館まつり」の開催

読書週間にあわせて10月末に1週間開催する。今年度は「図書館まつりのPR動画作成」、

「放送によるおすすめ本紹介」、「図書委員おすすめの本のPOP展示」、「手作りしおり配付」、

「図書館クイズ」、「古雑誌・赤本配付」といったイベントを行い、多くの来館があった。



季節の飾り付け ひな飾り
新着図書コーナー



図書館まつり 古雑誌配付の様子



図書館まつり POP展示

購入図書の活用 企画「人吉高校の先生がおすすめする探究活動に役立つ本

本校では生徒がBYH（総合的な探究の時間）の授業でひとり
1テーマずつ興味関心のある分野について探究活動を行い、年度
末に校内で成果発表会を行っている。特に本校は令和4年度から
文部科学省「創造的教育方法実践プログラム」の研究指定校とな
り、探究活動を充実させるための取組が校内で活発となってい
る。図書館の校務分掌はBYH教育推進部に位置づけられてお
り、BYHの授業で生徒が図書館に資料を探しに来ることもある
ため、図書館でも探究関連の資料や情報の収集を充実させる必要
があると感じている。

そこで、今回いただいた図書券の使途として、教職員から「探

究」に関する本のリクエ
ストを募って図書を購入
することにした。サイエ
ンス・スポーツ・言葉・



歴史など幅広いジャンルの本のリクエストがあった。購入した図
書は図書館だよりで生徒・職員へ周知するほか、館内に展示を行
った。展示した図書を手に取る生徒や教職員の姿が見られた。生
徒にとって探究活動のテーマを決める際に図書館の資料を役立て
てほしいと考える。これからも教職員と連携しながら、生徒への
探究活動の支援を行っていきたい。